

卒業おめでとう

卒業生に贈る言葉

お世話になった学年の先生からのメッセージ

幸せな選択をする

4組担任 森本 淳平 先生

いうことは、幸せな部分に注目をすると

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。
「幸せはいつも自分の心がきめる」相田みつをさんの詩です。3年間の日々の中で、当たり前の幸せに気づくことはできたでしょうか？くだらない話で笑い合える友のこと。毎日お弁当を作ってくれた家族のこと。支えてくださった先生のこと。幸せに気づくと

いうことは、幸せな部分に注目をすると
最後3年4組の皆さんへ
君たちと出会い、同じ時間を共にできたことが『幸せ』でした。「心からありがとう」



「やったぶんだけ、人は成長する!」

1組担任 岩崎 昭憲 先生

3年生の皆さん、旅立ちのときがきました。八幡工業高校での生活はいかがでしたか。もしかすると、新型コロナウイルスの影響による制約で、我慢することの方が多かったかもしれません。しかし、3年間の様々な取り組みを通して皆さんは大きく成長し、部活動や資格の取得、八工祭などで素晴らしい姿を見せてくれました。

で今の自分がある。誰かに与えてもらった道は、与えてくれた人がいなくなったら途絶えてしまう」という言葉を残しています。

2年前、日本中が熱狂した2022 FIFAワールドカップで歴代4人目4度目の日本代表選手として活躍した長友佑都さんは、自身のインテルへの移籍後に「夢や目標を叶えることが、必ずしも成功ではない。大切なのは叶えるために日々努力すること。目に見える成果が出なくても、やったぶんだけ、人は成長する。夢が実現しなくても、努力したあとには、成長した自分が待っている」と話をされました。また、2018年に芸能界を引退した安室奈美恵さんも「1パーセントの才能と99パーセントの継続、努力し続けること

皆さんの中でも、すでに自分の将来の『夢』や『目標』を口にしている人もいます。しかし、自らの思いを念じているだけでは何も生まれてきません。前向きな心で前向きに行動し、日々努力することにより、そのことが自身の成長につながり、『思い』は現実化できるのです。努力すること、決して楽なことではありません。しかし、前向きに行動することで、道は開けてくるものです。くじけずに頑張つてほしいと思います。明日からは、新しい人生が始まります。希望と無限大の可能性が広がる世界で力を発揮し、活躍してくれ、ことを祈っています。



2組担任 今井 健之 先生

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

「なぜば成る為さねばならぬ何事も なさぬは人の為さ

ぬなりけり」は、上杉鷹山（江戸時代米沢藩主）の名言です。何事も強い意志を持って努力すれば、必ず実現できます。逆に、無理だと思つて努力しなければ、絶対に実現できません。八幡工業には、『やればできる八工魂』と受け継がれた校訓があります。2組の生徒諸君にも感じる

ことができました。資格検定や部活動において全国レベルで活躍した人、八工祭での総合優勝や課題研究に没頭した人、結果が出ず試行錯誤して努力では負けなかった人等、その精神が脈々と受け継がれていると頼もしく感じました。私も『しが国スボ天皇杯獲得』に向けて還暦を過ぎて頑張っています。

2年前、日本中が熱狂した2022 FIFAワールドカップで歴代4人目4度目の日本代表選手として活躍した長友佑都さんは、自身のインテルへの移籍後に「夢や目標を叶えることが、必ずしも成功ではない。大切なのは叶えるために日々努力すること。目に見える成果が出なくても、やったぶんだけ、人は成長する。夢が実現しなくても、努力したあとには、成長した自分が待っている」と話をされました。また、2018年に芸能界を引退した安室奈美恵さんも「1パーセントの才能と99パーセントの継続、努力し続けること



3組担任

赤井 篤 先生

「七転八起」

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。3年間体育の授業を担当してきて成長を近くで見ることが出来てとても嬉しく思っています。皆さんが3年間で学んだスポーツの多くは、試合の中でピンチ（転）やチャンス（起）が何度もあり、そのシーソーゲームを制して最後に1点多くとっていたチームが勝利します。まさに、『七転八起』の精神です。

皆さんは、高校3年間の中で多くの経験をしてきました。多感な時期にたくさん悩みを抱え、何度も転んだことでしょうか。ですが、その後に何度も起き上がり今日の卒業を迎えています。それと同様に、これから歩んでいく人生は失敗（転）や成功（起）が繰り返されるシーソーゲームです。ですが、安心してください。転んでも起きあがれば大丈夫です。起き上がり方も自由です。踏ん張って自分で起き上がるもよし、人に助けられて起き上がるも大丈夫です。また、起き上がる時に先生たちが力になれることがあれば声をかけてください。

「卒業おめでとう」別れの日なのに、「おめでとう」です。これは、3年間勉強や部活動、資格試験、行事において努力をして立派に成長したからです。でも、この成長には周りの人の支えもあったことを忘れないでください。

そしてずっと見守って下さっているお家の人をはじめとする周りの人がいてくれたからこそです。もうすぐ、または数年後、皆さんは社会人となり働きます。「はたらく」とは、「端（はた）＝周り、の人を、楽（らく）＝楽しく・幸せ、にすること」です。これからの人生も様々な出会い

があると思います。すが、その縁を大切に、他人に対して思いやりの気持ちを持たず、周りの人が喜ぶことをしてください。周りが喜んで自分かうれしくなる、すると更に他人に優しくなれる、喜ばせることができる。それを繰り返すとあなたの人生が輝いてくる。そんな人生を送ってください。応援しています。



「好きなことを諦めない」

5組担任 吉岡 宏文 先生

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。君たちの大切な八工生活に携わることができて良かったです。卒業に向けて、好きなことも嫌いなこともそれぞれ『努力』した一年であったことと思います。

ありませんか。よく『向いてないから』という理由で好きなことを諦める人もいますが、私は才能を凌駕する能力というものがあると思っています。私は、『才能』という言葉が一番嫌いです。たとえ今は3番であっても、やり方次第で1番になることだってできます。私は昔からそう思つて努力してきました、努力の仕方を間違わなければ、才能は越えられると信じています。これからの色々な向き不向きはあると思いますが、それは大したことではないし、そんなことで好きなことを諦めるのはむしろ勿体ないです。それに『向いてないから』程度のことで諦めると、どんどん選択肢が狭くなり、人生が楽しくなくなってしまう。これから何十年と続く人生、もっと楽しみたいなら『好きなことを諦めない』ことが大切だと卒業しても忘れないでください。

縁あってこの八幡工業高校で一緒に過ごした仲間、先生、

幸せ、にすること」です。こ

自分かうれしくなる、すると



学年主任 大橋 美穂 先生

「はたらく」とは

自分かうれしくなる、すると



さて、皆さんは好きなことを諦めた経験は

それでは、お元気で。

